

『思春期ふれあい体験学習』を実施しました！



▲おそろおそろ、大事に抱いてみました

播磨町では播磨中学校・播磨南中学校の3年生を対象に、毎年『思春期ふれあい体験学習』を実施しています。保健師が妊娠・出産について、子育てについての授業をする中で、実際に子育てをしているお母さん・お父さん、そしてかわいい赤ちゃんもゲストとして参加してくれています。今年合計14組のお母さん・赤ちゃんが来てくれました。子育て中のお母さんから、子育ての楽しさ・大変さ、お母さんの子どもに対する気持ちを伝えてもらったり、赤ちゃんを中学生に抱っこしてもらったり、本物の赤ちゃんの温もりや匂い、柔らかさを実際に体験してもらいました。生徒の感想には、「赤ちゃんは思っていたより重く、ふわふわしていました」「赤ちゃんを産んだお母さんはとてもしんどい思いをして、大切な子どもを産んだんだと思いました」「私を産んでくれたお母さんに感謝しなきゃと思いました。ここまで育ててくれてすくすくうれしいと思いました」などの意見もありました。



播磨町夏まつり2010 集って、はじけた夏まつり！ また、いつか



▲模擬店も楽しい

女性消防団員

活性化全国大会に出場

第16回全国女性消防団員活性化奈良大会が、7月29日、なら100年会館で開催され、播磨町消防団女性分団が啓発劇を披露しました。当大会は、全国の女性消防団員が一堂に会し、日頃の活動やその成果をアピールするとともに、意見交換や交流を通じて連携を深め、女性消防団員の活動の活性化を図るために開催されます。



▲田中団長も舞台上に上がり、歓声をあげました

大会の目玉である火災予防啓発劇は全国で3団体のみ出場できますが、今回、播磨町の「住宅用火災警報器をつけよう」嫁姑編」がその一つに選ばれました。これは平成23年5月末までに設置が義務付けられた住宅用火災警報器について分かりやすく劇にしたものです。出場する団員（女優？）は大舞台を前にすくすく緊張していました。開演とともに、その内容と演技力で2千500人の観衆を魅了し、笑いの渦に引きこみ、拍手喝采をいただきました。



演技後も全国の団員から写真撮影、握手、また交流会の依頼が多くあり、大成功の全国大会出場となりました。佐々木分団長は、「今回の大会で播磨町消防団女性分団は全国で有名になりましたが、私たちの活動の基本は、播磨町住民の安全・安心を支えることにあります」と、頼もしいコメントで、今後の活動にますます期待します。

▼問合せ 健康安全グループ ☎079(435)2721

楽屋裏

播磨町消防団女性分団取材しました。トピックスでご紹介した通り、全国大会でプロの劇団に勝るとも劣らない迫力と笑いで観客を沸かせ、一躍、大会の話題を独占してきました。彼女たちに、元気の源を伺ってみました。「家事や子育て、仕事など、いろいろ大変だけど、活動を通じて元気になれる」「子どもがいるから、できないではなく、子どもがいてもやれる」ということをたくさんの人に知って欲しい」という、心強い言葉がかえってきました。(宮)

わんぱくはりまっ子



かくだのひびさ 角田 延久くん(1歳)、 かくだのさき 角田 紗希ちゃん(3歳)、 かくだのたくみ 小橋 巧くん(3歳) 北野 添 西野 添 ずっと仲良くいてネ。 遅く元気に大きく育ってね☆ 父と母より

播磨ふれあいの家



アットホームな雰囲気、皆さんのお越しをお待ちしています

BAN-BANテレビ(11ch)東播磨ふれあいネットが播磨ふれあいの家の特集しました。8月2日～15日まで、放送中！施設周辺の山々、せせらぎ、澄んだ空気、さらには朝来の観光スポットなど、ぜひご覧ください。これから行楽の秋に向けて、小旅行の計画を立てる際の参考にしてください。「播磨町景気買福券」の利用もできます。

播磨ふれあいの家より

▶予約・問合せ ☎079(678)1481

いいね! はりま

町政 レポート No.44



▲お楽しみ抽選会を待つ住民

夏真っ盛りです。今年は夏まつりも好天に恵まれ、盛大に開催することができました。私も何年ぶりかで金魚すくいをしたり、かき氷を食べたり、踊りの輪に入ったりして、皆さま方と一緒に夏まつりを楽しませていただきました。暑い中ご協力いただいた皆さまありがとうございます。

◆播磨町で交通事故が多発しています。昨年は年間1名だった交通事故の死亡者が、今年7月時点ですでに6名に達しています。特に7月には相次いで3件の死亡事故が発生しました。こうした非常事態を重く受け止め、7月28日に加古川警察のご協力のもと、播磨町役場駐車場で「交通事故抑止隊」発隊式を行いました。白バイ、パトカーなどが整列する中「交通死亡事故多発注意報」発令宣言をしました。住民の皆さま一人ひとりが交通ルールを守り、交通マナーの向上を目指され、家庭、職場、地域において交通事故抑止に努めていただきますようお願いいたします。

◆最近、ニュースで100歳以上の高齢者のことが話題になっていますが、播磨町では100歳に達すると町よりお祝いを贈る制度があり、私自身が花束とともに祝い状を持参しお祝いを申し上げます。その後、毎年お誕生日ごとにお祝いに伺っておりますので、町内の100歳以上の方々の所在や生活状況は把握しております。私の就任後は女性の方ばかりでしたが、先日初めて男性の方にお祝いをお持ちしました。目も耳もお話もしっかりされており、昨年までシニアクラブに所属されていたということもお聞きし感嘆しました。今年8月に100歳を迎えられる男性がもうお一人いらっしゃいますが、つい最近まで自転車にも乗られていて、ご自宅近くを散歩もされるということです。今年の年度末には播磨町の100歳以上の方は10名になると聞いております。高齢者はまちの、そして地域の「宝」です。温かく見守り、いつまでもお元気で長生きして欲しいですね。

播磨町長 清水ひろ子